

# 小中連携だより



令和元年 7月18日(木)  
広田小中連携推進会

文責：広田小学校 副校長 長尾 俊哉  
広田中学校 副校長 市田 恒明

## 7/4(木) 部活動体験説明会を開催

小中一貫型教育の一環として、本年度も10月から部活動体験を実施する予定です。そのため、昨年同様、部活動の意義や目的についての説明会を開催しました。

その中で、部活動担当の伊美先生より、「部活動は自主的・自発的に取り組むもの。」「友達があの部に入ったから自分も入ろうというものではない。」などの説明がありました。その後、「毎日参加できるんですか。」などの質問があり、関心の高さがうかがえました。

中学校で部活動に入部する予定の人はいますか？



たくさんの児童が手を挙げました！

## 7/9(火) 部活動見学会を実施しました



昼前から雨が降り出し、屋外での活動を計画していた部活動の実施が心配されましたが、午後3時には雨も上がり、予定どおり見学会を実施することができました。121名の6年生が各部を見て回り、中には見学だけでなく、実際に練習に参加させてもらえた部もあって、喜びの笑顔がこぼれていました。次回の体験にも奮って参加してくれることを期待しています。

## 6年生修学旅行のお見送り



7月11日(木)の朝、小雨が降るあいにくの天気でしたが、修学旅行に出発する6年生を見送るため、生徒会役員と「広ちゃんズ」がかけつけてくれました。バスの中から笑顔で手を振る6年生の姿も印象的でした。本校ならではの光景だなあと感じた一コマでした。

## 〔部活動見学～6年生の感想～各学級代表1名〕

ぼくはバスケットボール部の見学に参加しました。中学生もとても優しくしてくださいました。そのおかげで、もっともっとバスケットボールが大好きになりました。バスケットボール部の中学生の皆さん、ありがとうございました。先生方もありがとうございました。次も見学に行きたいと思います。これからもよろしくお願いします。(1組)

工作部を見学して、物づくりの楽しさ、おもしろさについて学ぶことができました。部員の人に質問してみると、部品の重さや量は制限がないそうです。ぼくは、重すぎると動きに支障が出て、軽すぎるとぶつかった時などに倒れると思いました。中学生になったら、この部活動に入りたいです。(2組)

卓球部のみなさんが、とてもまじめに練習していました。続けるように打ったり、回転をかけたりして、相手が返しにくくする卓球の練習もやっていました。そして、気軽に話をしていただいたので、その場にやすかったです。それから先生の話をしている時に、ちゃんと止まって聞いていたので、すごいなと思いました。(3組)

最初は、中学生の練習を見学していました。声がとても出ていて全力で取り組んでいました。はじめに、ふつうのキャッチボールやショーバンなどをしました。その練習が終わると、二つのグループに分かれてキャッチボールをしました。とても楽しかったです。そして楽しみにしていたフリーの練習になりました。いっぱい打てたのでよかったです。野球部に入りたいと思いました。次の部活動体験もとても楽しみです。(4組)

ぼくは、野球部を見学しました。中学生とキャッチボールをしたり、バッティングをしたりできました。野球部は、声がとても大きくて驚きました。ぼくたちのために、たくさん準備をしたり、時間を使ってくれたりしたことがうれしかったです。そして、野球部の監督が優しかったです。中学生から教えてもらったことを忘れずに意識して練習していきたいです。これからも部活動体験では野球部に行き、中学生と一緒にがんばりたいです。(5組)

私は今回、吹奏楽部の見学をしました。課題曲のマーチ「エイプリル・リーフ」という曲を聴きました。演奏をしている途中の先輩たちの顔は、とてもかっこよかったです。中島先生が、リズムや音のバランスなどを注意した時、「はい！」と言い、がんばろうとしている気持ちが伝わってくるようでした。部活動体験でも、吹奏楽部に行こうと思いました。(6組)

前期前半も終了し、いよいよ夏休みに突入します。事故のない有意義な夏休みをお過ごしください。